

美しい 県土づくりNEWS



目次

- 2 平成 22 年度業務方針を策定
- 3 一般国道 342 号須川～真湯間開通間近
- 4 いわて花巻空港新ターミナル1周年イベントを開催
- 5 御所湖広域公園の安全点検パトロールを実施
- 7 二級河川長内川放水路トンネルの工事が進捗
- 9 合流式下水道の推進工事が日本一の長さを記録(盛岡市)
- 10 住みたい岩手の家づくり促進事業の申請受付を開始
- 11 「下水道・浄化槽」の出前講座を実施
- 12 景観からの地域づくり(景観点検)事業を公募
- 13 明日を担う若手職員を紹介します(道路建設課 櫻庭技師)

2010 年
5 月

岩手県 県土整備部
手づくり広報誌 70 号
平成 22 年 5 月 26 日発行
編集 県土整備企画室



いわて花巻空港新ターミナル 1 周年 ～いわて花巻空港新ターミナル 1 周年記念イベントを開催～

いわて花巻空港の新ターミナルオープン 1 周年を記念して、いわて花巻空港で様々なイベント等を開催しました。

4 月 18 日(日)に開催した新ターミナルオープン 1 周年記念イベントでは、いわて花巻空港ターミナルビルのイメージソング「緑の町に舞い降りて」を歌う歌手の松任谷由実さんの関係者等が「ユーミンのりんごの樹」(ふじとシナノゴールド)の植樹セレモニーを行ないました。「ユーミンのりんごの樹」は、新ターミナルビル前に植樹されており、5 月中旬にはきれいな花が咲きましたので、いわて花巻空港をご利用の際にはぜひご覧下さい！



「ユーミンのりんごの樹」の植樹式

平成22年度業務方針を策定しました!

～ 県土整備部業務方針 ～

県土整備企画室

組織プロフィール

1 組織の目的・役割

県民の生活・経済活動に必要な社会資本を適正に管理し、必要な整備を行うことにより「**県民から信頼される県土づくり**」を目指します。

2 組織の主要な価値提供先(顧客)やビジネスパートナー

主要な顧客：県民

ビジネスパートナー：関係団体・NPO、市町村、国、庁内関係部局

3 主要な価値提供先(顧客)ごとの提供すべき価値

県民の生活に必要な社会資本の適正な管理と整備

4 組織や業務を取り巻く環境とその変化

(1) 財政環境の悪化等に伴う公共事業費の縮減

(2) 「いわて県民計画」アクションプラン(改革編)に基づく簡素で効率的な組織・職員体制への移行

(3) 身近な社会資本の維持管理や景観保全など地域づくりに対する住民意識の高まり

(4) 少子・高齢社会を踏まえたハード中心からソフト施策重視への流れ

(5) 社会資本整備の地域間格差に対応したハード事業への期待

本年度の業務運営方針

1 3つの緊急課題

(1) 地域経済の活性化

(2) 地域医療への支援

(3) H23 平泉世界遺産登録を契機とする観光振興

2 本年度の業務における主要課題

(1) 産業を支える社会資本の整備

(2) 安全で安心な暮らしを支える社会資本の整備

(3) 豊かで快適な環境を創造する基盤づくり

(4) 社会資本の適正な維持管理と担い手の育成・確保

(5) 行財政改革の推進

(6) 「いわて県民計画」の着実な推進

(7) 事業効果の早期発現

(8) 職員の資質向上

3 組織運営課題

(1) 組織と職員の社会的責任

(2) 政策・施策の策定と展開

(3) 個人と組織の能力向上

(4) 顧客価値創造のプロセス

平成22年度キャッチコピー



<行動スローガン>

提案する県土整備部へ
「アマチュアの手で提案しプロの技で
実現しよう！」

詳しくは、下記の県土整備部 HP からご覧ください!

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=2160&of=1&ik=3&pn p=17&pnp=66&pnp=2156&pnp=2160&cd=25334>

一般国道 342 号須川～真湯間が開通間近です！！

～ 平成 22 年 5 月 30 日（日）の正午によいよ開通 ～

砂防災害課

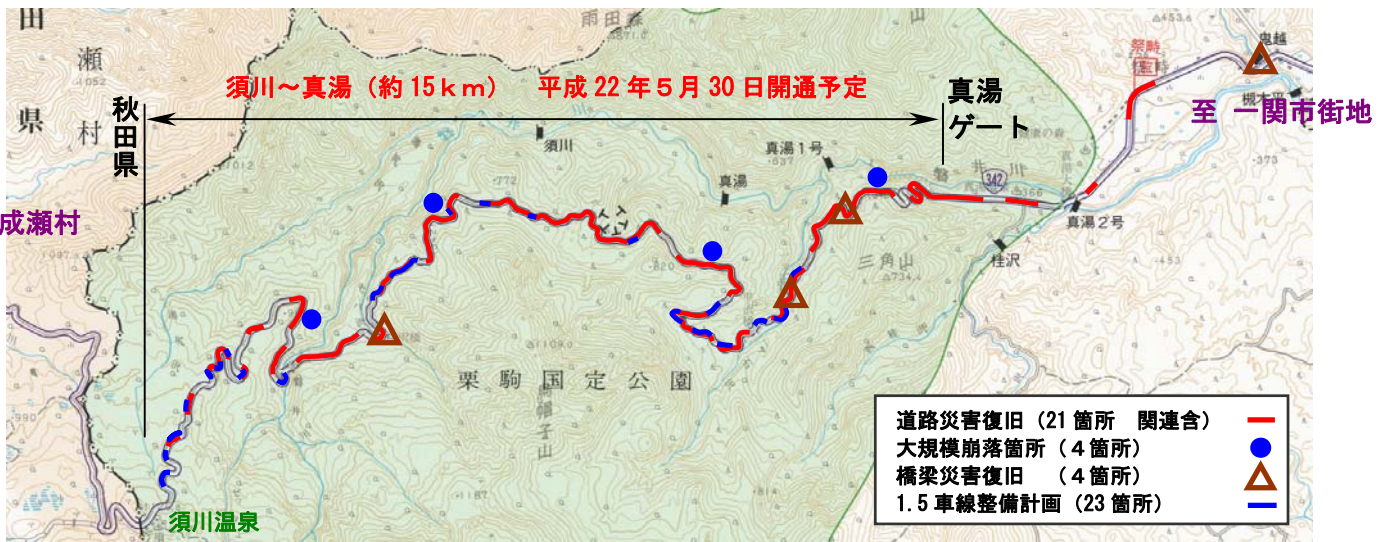
県南広域振興局 一関土木センター

平成 20 年 6 月 14 日に発生した岩手・宮城内陸地震により被災し、現在も全面通行止めが続いている一関市巖美町の一般国道 342 号須川～真湯間（約 15km）が、**5 月 30 日（日）の正午に開通**します。

一般国道 342 号は、地震により、須川～真湯間で大規模崩壊が 4 ヶ所発生したほか、路面の地割れや隆起などが多数発生したため、全面通行止めになっていました。本格的な復旧工事は、平成 21 年 3 月に始め、災害復旧工事に併せて、拡幅や待避所の設置等による「1.5 車線の道路整備」も実施し、**車両同士のすれ違い困難箇所の解消など、震災前よりも安全性・快適性に優れた道路**になるよう整備を進めてきました。

開通当日は、午前 10 時から真湯野営場駐車場付近で開通式典を行うほか、開通前日から当日にかけて、復旧・復興を広く PR し、県内外から多くのお客様に訪れていただくため、岩手・秋田両県と一関市が連携し、**栗駒（須川）エリアの魅力を感じてもらえる様々なイベントを開催**します。

一般国道 342 号(須川～祭時大橋)



【開通イベントの概要】

- **開通前日（主催：一関市）**
 - ・国道 342 号須川～真湯間リレーマラソン（参加者 70 名）とウォーキング（参加者 342 名）
 - ・時間：8 時 30 分～15 時
- **開通当日（主催：岩手県、秋田県）**
 - <岩手県>R342 開通・復興応援ありがとう！フェスタ 時間：10 時 30 分～14 時 30 分
 - 真湯野営場駐車場付近
 - ・郷土芸能の披露（一関市内の太鼓 2 団体）、記念プレート及び地場製品のプレゼント（先着 300 台）
 - 須川高原温泉駐車場付近
 - ・郷土芸能披露、餅つき・ふるまい、記念プレート及び地場製品のプレゼント（先着 200 台）
 - <秋田県>栗駒新緑まつり 2010 時間：10 時 30 分～14 時 30 分
 - 須川高原温泉駐車場付近
 - ・岩手・秋田両県知事による「豪華景品付き餅まき」、稲庭うどんプレゼント（先着 200 名）
 - 栗駒山荘
 - ・小町娘による「甘酒ふるまい」、地元特産品の販売



昨年4月9日にオープンしたいわて花巻空港の新ターミナルがオープン1周年を迎え、いわて花巻空港では、これを記念して様々なイベント等を開催しました。

いわて花巻空港新ターミナルの1周年記念イベント

4月1日(木) B737-800 就航

はなっぴーによる B737-800 初便お出迎え・お見送り、記念品配布等

4月9日(金) 新ターミナルオープン1周年

いわて花巻空港乗降客全員に記念品配布

4月18日(日) 新ターミナルオープン1周年記念イベント

「ユーミンのりんごの樹」植樹式、松任谷由実さんからのビデオレター上映、花巻南高等学校とピアニスト佐藤司美子さんによるミニコンサート、空港関連機器販売、空港フリーマーケット、振る舞い白金豚汁、はなっぴーじゃんけん大会、ビル来場者ソフトアイスプレゼント、大抽選会等

4月25日(日) いわて花巻空港体験バスツアー

いわて花巻空港の場内をバスで散策し、飛行機を間近で見ながらエプロン内にて記念撮影



期間限定

特別割引キャンペーン

盛岡⇄いわて花巻空港

特急バス

バス運賃1400円

1000円

○ 運賃

	(通常運賃)	(割引運賃)	
大人	1,400円	⇒	1,000円
小児	700円	⇒	500円 ※片道運賃です

○ 運行経路

盛岡バスセンター ~ いわて花巻空港(所要時間 63分)

いわて花巻空港リニューアル1周年を記念して、『盛岡⇄いわて花巻空港特急バス』の運賃を期間限定で特別割引します。特急バスは、全定期便の航空ダイヤに合わせて運行しており、とても便利です。ビジネスに観光に、ぜひ、いわて花巻空港をご利用ください。

御所湖広域公園の

安全点検パトロールを実施しました！！

都市計画課、盛岡広域振興局土木部

平成22年4月23日、御所湖広域公園において、指定管理者である KOIWA I と都市計画課及び盛岡広域振興局土木部の職員による、公園施設の安全点検パトロールを実施しました。

本パトロールは、多くの利用者が見込まれるゴールデンウィーク前に、公園の安全性や快適性の向上を図ることを目的に毎年実施しているものです。



都市計画課
横山計画整備
担当課長挨拶



盛岡広域振興局土木部
紺野室長挨拶



前日の天気予報では、4月末とは思えない『雪』の

予報で開催が心配されましたが、当日は、雪ではなく小雨が降る中、2コースに分かれて施設の点検及び清掃活動を実施しました。

パトロールの結果、一部は修繕が必要な施設がありましたが、危険な箇所はなく、また、ゴミ拾いにより園内がきれいになるなど、今年も多くの利用者を迎える準備が整いました。

『御所湖広域公園』ファミリーランドでは、6月中旬頃にポピーが見頃を迎えます。このほか、尾入野湿生植物園では5月下旬ごろにカキツバタ、6月上旬ごろにはスイレンが咲き始め、7月にはホタルを見ることもできます。



下記の日程で自然観察会も予定していますので、是非、御所湖広域公園に足をお運びください！

開催日	時間	開催内容	集合場所
7月4日(日)	10:00～12:00	生き物探検隊	尾入野湿生植物園
8月1日(日)	10:00～12:00	夏休み自然観察会	野菊公園
9月26日(日)	10:00～12:00	紅葉観察会	繫大橋北園地
11月14日(日)	10:00～12:00	渡り鳥観察会	野菊公園
2月	10:00～12:00	カンジキ体験	乗り物広場
3月20日(日)	10:00～12:00	冬鳥観察会	野菊公園

詳しくは、下記の御所湖広域公園ホームページをご覧ください！

http://www.koiwai.co.jp/shiteikanri/gosyo_park/index.html

問合せ先：御所湖広域公園管理事務所 TEL：019-692-4855



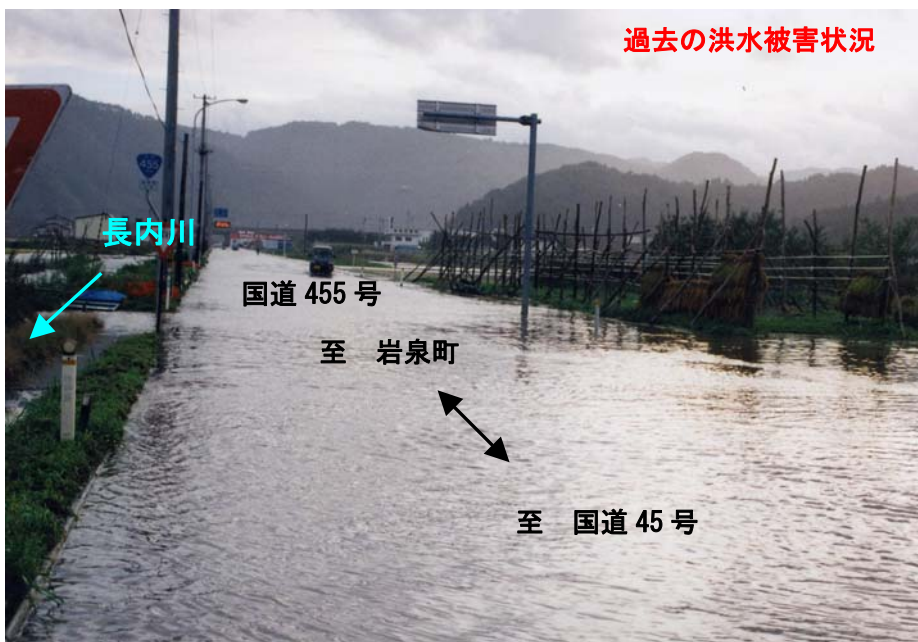
二級河川長内川放水路トンネルの工事が進んでいます！！

沿岸広域振興局土木部 岩泉土木センター

県では、下閉伊郡岩泉町で、二級河川長内川放水路トンネルの工事を進めています。長内川放水路トンネルは、洪水被害が頻発している岩泉町小本地区の洪水対策の一環として、長内川の洪水流を小本川へ直接流すために整備する水路トンネルです。

平成 22 年 4 月 22 日（木）には、岩泉町小本地区の工事現場で二級河川長内川放水路トンネルの安全祈願祭が行われました。安全祈願祭は、トンネル工事を施工する(株)間組・樋下建設(株)特定共同企業体の主催で行われ、当日は、関係者約 20 人が出席し、玉ぐしをささげ、工事の安全を祈願しました。

今後は、平成 22 年度内のトンネル完成を目指し工事を進めていきますので、皆様のご理解、ご協力をお願いします。



位置図



事業概要

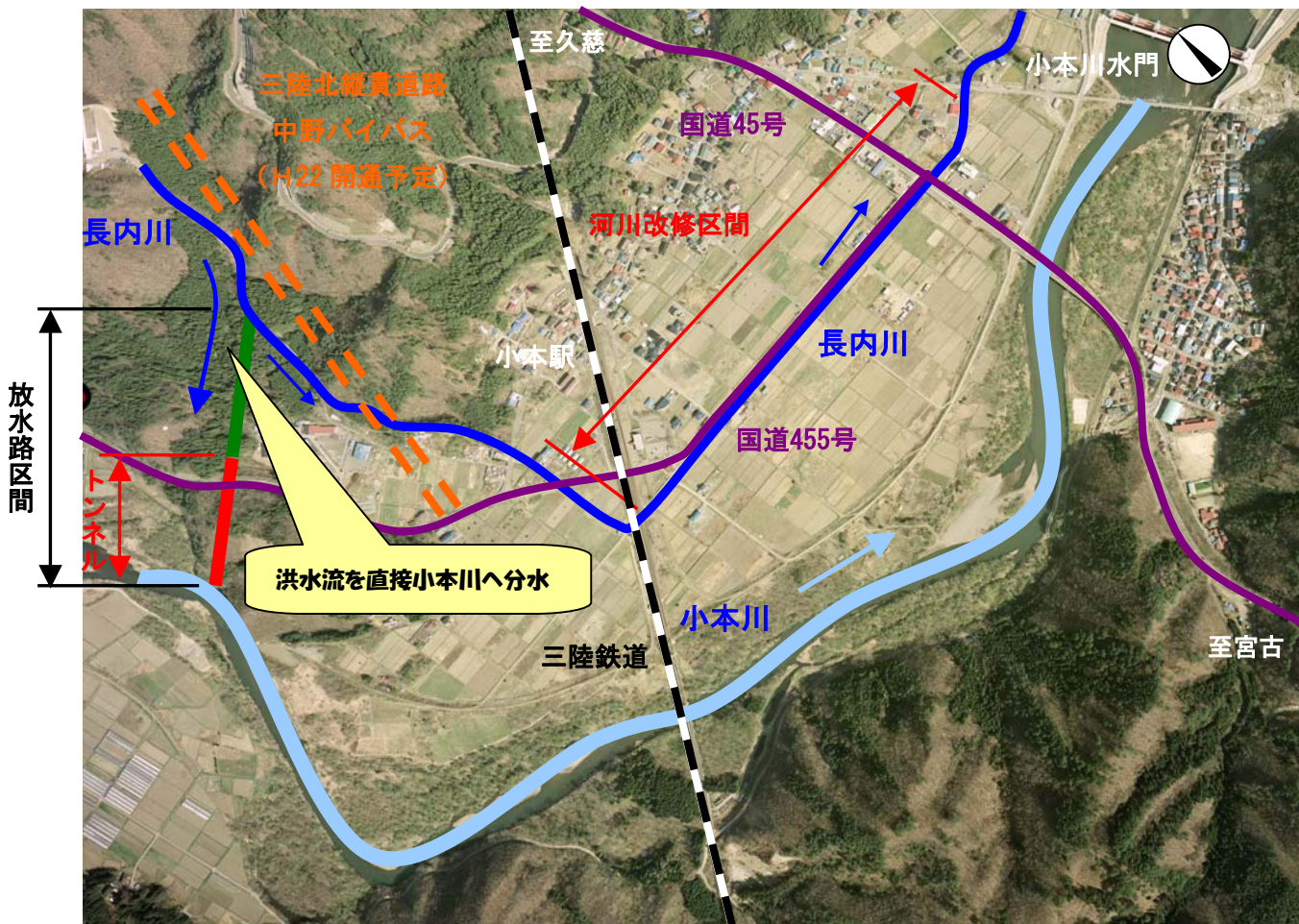
岩泉町小本地区を流れる二級河川長内川は、川幅が狭く、たびたび洪水被害が発生しており、特に平成18年には10月と12月の豪雨により、2度も国道455号が冠水するなどの被害が発生しました。

加えて、小本地区では、三陸北縦貫道路中野バイパス（国土交通省施行）が平成22年度中に開通する予定であるなど、治水対策が急務となっています。

このため、下流の河川改修と併せ、長内川の洪水流を直接小本川へ流すための放水路を整備し、小本地区の洪水被害を軽減するものです。

【計画概要】	
計画規模	1 / 30 (30年に1回の確率で発生する大雨による洪水に対応)
事業期間	平成4年度 ~ 平成26年度
事業費	15億円
事業内容	放水路 L=487m (うちトンネル区間 170m)、河川改修 L=943m

事業概要図

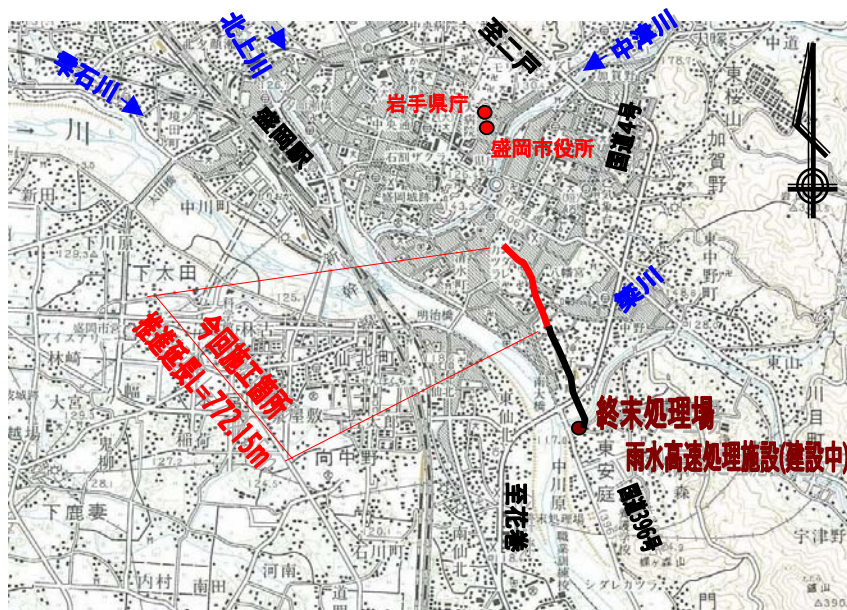


合流式下水道の推進工事が日本一の長さを記録（盛岡市）

盛岡広域振興局土木部

平成16年の下水道法施行令の改正により、雨天時に合流式下水道から河川に汚水を放流する回数を現在の半分以上にすることが義務づけられました。これに伴い、盛岡市では、雨天時に中津川等に放流している汚水の一部を処理するため、平成18年度に市内中心部から東安庭の終末処理場に通じる下水道管渠を増設する工事に着手し、平成25年度の完了を目指して整備を進めています。

盛岡市神子田町から鉈屋町の大慈清水付近までの区間で行った下水道管の敷設工事では、敷設する道路の幅員が約5mと狭く、従来の中間立坑を築造しての長距離推進工法では、景観保全に取り組んでいる道路沿いの町家の移転が多数発生することになります。そこで、工事を請け負った地元建設業者などと協力して長距離を押し切れる先導体のドリル改良などに取り組み、直径30cm程度の礫が混ざる地盤を一気に掘り進む技術を開発して推進工事を進め、同様の条件、工法で日本一の長さとなる772.15mを記録しました。先端の推進ビット限界長の600mを超える推進工事が必要でしたが、途中でビット交換ができないこと、井戸水使用者が多数存在すること、大慈清水及び青龍水等の名水百選があることなど、困難な現場条件の中で、約8ヶ月かけて無事に貫通させることができ、道路の開削を最小限にとどめたことで町家などの歴史的景観を守り、コスト縮減も図ることができたとのことです。



【工事概要】

工事名：中川原処理区東地区外遮集管建設工事
 管口径：φ1100mm 推進管(中大口径)
 推進土質：玉石砂礫地盤(最大礫径 330mm)

推進工法：泥濃式推進 礫破碎型(超流バランスセミシールド工法)
 推進延長：772.15m(8曲線施工)
 ※土質及び同規模条件下で1スパン施工において最長を記録



最大礫径 330mm 対応 改良型先導体



下水道イメージを描いた推進管(職場体験 見前中学校生作)

住みたい岩手の家づくり促進事業の申請受付を開始!

～ 県産材を使った省エネで環境にやさしい住まいづくりを支援します ～

建築住宅課

県では、一定の省エネ性能を備え、一定量以上の県産材を使用した住宅の新築・増改築を行う場合に、住宅ローンの利子額の一部を助成する事業を開始しました。

新築の場合は、国が行う住宅エコポイントの対象となる住宅で、かつ県産材を10立方メートル以上利用し、県内に本店を有する事業者が施工するものが対象となります。

住宅の新築・増改築をお考えの際は、ぜひ本事業をご活用いただき、省エネで環境にやさしい住まいを手に入れて下さい。

助成額は、最大**30**万円(増改築は**10**万円まで)



平成22年5月10日から申請受付開始!
(4月以降着工分)

対象となる住宅

一定の
省エネ基準
適合住宅



県産材
使用

※ 木造在来(軸組)工法の住宅を対象とします。

一定の省エネ基準とは?

新築住宅の場合は、次世代省エネ基準相当の省エネ性能(住宅版エコポイントと同様)を満たした住宅です。
(増改築の場合は、増改築部分の開口部及び壁等が一定の断熱性能を有すると認められるものとします。)

県産材をどれくらい使えばいいの?

県産材を**10**㎡以上(増改築の場合は、**0.1**㎡/㎡以上)使用するものを対象とします。

助成額は?

〈新築〉 県産材**10**㎡以上使用の場合 ⇒ 最大**20**万円

〈増改築〉 増改築面積**1**㎡につき県産材**0.1**㎡以上使用 ⇒ 最大**10**万円

いずれも、金融機関からの借入れ額(建物分のみ)の**1.0**%が助成額となります。

例 / 金融機関からの借入額 **2,000**万円 ⇒ 助成額**20**万円

1,000万円 ⇒ 助成額**10**万円

※ 新築で県産材を**20**㎡以上使用の場合は、上記の額にさらに**10**万円を追加で交付!!



国の住宅版エコポイントも併用可能! 最大**30**万ポイント!

※市町村において独自の補助があり、併用可能なものもあります。
詳しくはお住まいの市町村にお問い合わせ下さい。

さらに今なら住宅ローン減税などの優遇制度も充実!!

住みたい岩手の家づくり促進事業の詳細については、下記の建築住宅課ホームページをご覧下さい。

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=3332&of=1&ik=3&pnp=66&pnp=786&pnp=3332&cd=25075>

「下水道・浄化槽」の出前講座を実施しています！

～ 水の大切さを子どもたちへ ～

下水環境課

【環境教育活動を支援します！！】

下水道や浄化槽などの污水处理施設は、私達の生活に身近な存在でありながら、目にすることが少なくあまり知られていませんが、生活環境から地球環境まで幅広い環境問題にも深く関係しています。

下水環境課では、主に小学生を対象とした出前講座を開催して、污水处理施設の役割やしくみを理解してもらい、「水の循環・水の大切さ」を伝えていきたいと考えています。

【出前講座の様子】



【出前講座では??】

污水处理施設の役割や機能などについて、普段の生活と関連づけてわかりやすく説明します。

財団法人岩手県下水道公社、社団法人岩手県浄化槽協会と連携・協力して行います。

出前講座の依頼は随時受け付けていますので、下記の問合せ先までお気軽にご連絡ください。

【これまでの実施状況】

年/月/日	受講者	講師
2008/7/22	一関市立山目小学校4年生 97人	下水道公社
2008/9/17	奥州市立古城小学校4年生 23人	下水道公社
2008/10/7	花巻市立桜台小学校4年生 141人	下水道公社
2009/10/29	一関市立薄衣小学校4年生 24人	下水道公社
2009/11/16	岩泉町大川地区振興協議会 20人	下水環境課
2009/11/16	奥州市立古城小学校4年生 18人	下水道公社
2009/11/24	久慈市立日野沢小学校3,4年生3人	浄化槽協会、下水環境課
2009/11/30	岩泉町立門小学校4年生 12人	浄化槽協会、下水環境課
2010/2/17	奥州市立藤里小学校4,6年生 24人	浄化槽協会、下水環境課
2010/3/15	一関市幸町地区周辺の方々 22人	下水道公社
2010(予定)	遠野市立遠野北小学校4年生	
	二戸市立二戸西小学校	
	陸前高田市立小友小学校4年生	

【問合せ先】

下水環境課計画担当

TEL : 019-629-5899

FAX : 019-629-9130

E-mail: AG0008@pref.iwate.jp



びせいぶつ
はどこにい
るんだろ～

景観からの地域づくり（景観点検）事業 公募のお知らせ

～ 地域の皆さんで、地域の景観を考えてみませんか？ ～

都市計画課

県では、**景観からの地域づくり（景観点検）事業**を実施いただけるNPOや住民団体を募集しています！

1 景観からの地域づくり（景観点検）事業

(1) 募集する団体 県が示す景観点検の手法（『いわて景観ハンドブック』第2部：別紙参照）等を参考とし、住民参加により次のいずれかの事業を行っていただけるNPOや町内会等の団体を募集します。（県内4箇所程度。）

具体の事業の内容については、各団体の企画提案となります。また、受託団体を決定後、事業実施に関する委託契約を結ぶこととなります。

- ア 観光地の景観点検
- イ 地元の隠れた景観資産の発掘活動
- ウ 旅行者に見せたい地域の景観マップ作成
- エ 町内会の街並み美化を目的とした改善検討
- オ 地域の自慢したい風景の写真展
- カ その他地域の景観のあり方を地域住民が考えるための企画活動等
（景観形成住民協定締結に向けた取り組みを含む）



(2) 応募の手続 **平成22年5月31日(月)まで**に企画提案書を各市町村景観行政担当課にご提出ください。なお、企画提案書作成の際には、予算額を1件18万円程度としてください。

3 受託団体の決定等

都市計画課において企画提案書等をもとに選定し、結果は、平成22年6月中旬に応募者全員に文書で通知します。

4 お問い合わせ先

都市計画課 まちづくり担当 電話 019-629-5892 AG0007@pref.iwate.jp

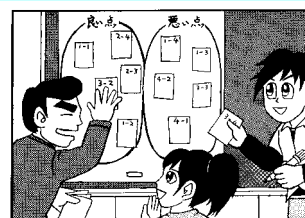
詳細な募集要項や企画提案書は、下記のホームページからダウンロードできます。

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=830&of=1&ik=3&pnp=17&pnp=66&pnp=784&pnp=830&cd=18384>

具体の取り組みイメージ（「いわての景観ハンドブック」第2部より）

次のような取り組みが考えられますので、参考にしてください。（これ以外の提案も可能です。）

- 1) 歩いて目で見て確かめてみましょう。
- ・地域の景観はどんなの？景観を調査してみましょう。
 - ・気になる景観資源をチェック。



- 2) 結果をまとめて、発表してみましょう。
- ・地域イメージマップをつくる。
 - ・意見・感想をまとめ、特徴・問題点を明らかにする。
 - ・これからについて話し合い、発表する。

具体の活動事例は、下記の都市計画課ホームページをご覧ください！

<http://www.pref.iwate.jp/view.rbz?nd=830&of=1&ik=3&pnp=17&pnp=66&pnp=784&pnp=830&cd=7917>

☆☆☆明日を担う若手職員を紹介します！☆☆☆

No.1 道路建設課 技師 櫻庭志歩さん

美しい県土づくり NEWS では、今月号から、県土整備部の明日を担う若手職員への突撃 お仕事インタビューを掲載します。当部若手職員の日頃の仕事内容や仕事に対する心意気などをご紹介しますので、ご期待ください。

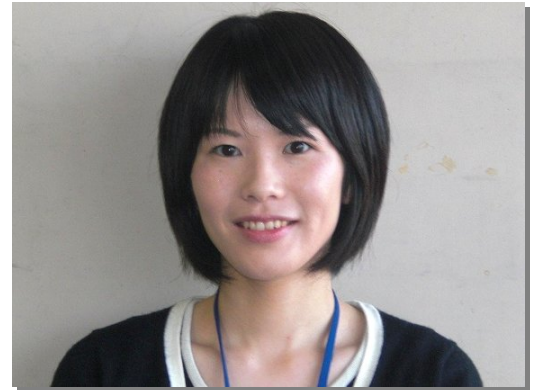
第1回は、数少ない女性技術者の中から、**県庁道路建設課の櫻庭技師**です。

Q1 担当している仕事を教えてください

平成17年度入庁

岩泉土木事務所（現 岩泉土木センター）にて
主に道路災害防除工事（落石・高波対策）を担当
（現在）道路建設課 2年目

県土整備部の重要課題でもある「救急搬送ルートの道路改善」の取組や、今年度実施予定の「道路交通センサス（自動車の使われ方や交通量の全国調査）」などの業務を担当しています。



Q2 仕事の面白いところは何ですか？

岩手県では道路整備が必要な箇所がまだまだたくさんあり、自分の仕事で県民皆さんの交通の利便性に直接関わっているため、やりがいを感じています。面白いというか嬉しいのは、やはり、工事が完成し地域の方々の喜びの声を聞くことができた時ですね。

Q3 仕事の難しいところは何ですか？

学生時代、国語が苦手な理系に進学した経緯もあり、文章を書くのがとても苦手です。特に今の所属では、説明力や分かりやすい資料作り（文章作成能力）が工作上重要であり、それを求められるため、とても難しいです。

また、携わっている業務の関係上、県内各地の道路の整備状況などについて把握しなければならないことが多いので、苦労しています。

Q4 どんな職場ですか？

優しい方が多く、仕事はもちろん、他のことでも色々相談できる居心地のいい職場です。基本的にはチームではなく個人での業務が多いのですが、多忙になるとフォローしてくれる良き先輩方に囲まれています。みんなカメラの被写体は苦手ですが、普段は笑顔満点の明るい職場です。

Q5 最後に一言（今後の抱負など）！

業務を滞りなく遂行することは勿論ですが、「提案する県土整備部」として、（今はない）発想力を磨いて様々なことにチャレンジしていきたいと思います！

職場の様子

